

第40回岐阜大学フォーラム
「アカデミックリサーチオーガニゼーション(ARO)体制整備の現状と課題
Present state and scope of Academic Research Organization」

岐阜大学では、大学を活性化するため、優れた学問を発展させてきた一流の研究者・企業人による岐阜大学フォーラムを年数回開催しています。

第40回目の今回は、(公財)先端医療振興財団臨床研究情報センター長の福島雅典氏を講師に招き、下記のとおり開催いたします。

当日の取材方よろしくお願いいたします。

記

日 時 平成26年5月20日(火) 16時00分～17時15分

会 場 岐阜大学講堂

演 題 「アカデミックリサーチオーガニゼーション(ARO)体制整備の現状と課題
Present state and scope of Academic Research Organization」

講 師 福島 雅典氏

(公財)先端医療振興財団臨床研究情報センター センター長 兼 研究事業統括
京都大学名誉教授

講演概要

第2次安倍内閣によって平成25年6月14日に発せられた「日本再興戦略」の65ページには、医薬品、医療機器開発、再生医療研究を加速させる規制、制度改革の一環として、「『日本版NIH』の創設に向けた検討とも整合した形で、(中略)、ARO(多施設共同研究を始めとする臨床研究・治験を実施、支援する機関)構築により、ニーズを踏まえた高度かつ専門的な臨床研究や治験の実施体制を整備する」と明記されている。

(「日本再興戦略」:

<http://www5.cao.go.jp/keizai2/keizai-syakai/k-s-kouzou/shiryou/k-s-10kai/pdf/8-1.pdf>)

わが国におけるトランスレーショナルリサーチを推進する基盤整備とARO構築の歴史と実績、そして展望について紹介する。

【本件に関する問い合わせ】

岐阜大学大学院連合創薬医療情報研究科 紀ノ定, 桑田

TEL: 058-230-6620